

コマニー、国際幸福デーに「SWGs宣言」を発表 ～ウェルビーイングを経営の中心に据え、 「間づくり」で人・社会・地球が調和する未来の実現へ～

間仕切りで新たな価値を創造する間づくりカンパニーのコマニー株式会社（本社：石川県小松市、代表取締役社長執行役員：塚本健太）は、2026年3月20日の国際幸福デーに、ウェルビーイング学会主催「The Well-Being Week 2026」におけるコマニー共催プログラム「COMANY SWGs宣言、コマニーが進めるウェルビーイング経営」にて、SWGs（Sustainable Well-Being Goals）宣言を発表しました。

コマニーは2018年にSDGs宣言を行い、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に取り組んできました。今回のSWGs宣言は、その歩みをさらに進化させ、ウェルビーイングを経営の中心に据えながら、人・社会・地球が調和する未来を「間づくり」によって実装していく新たな意思表示です。

当日は、予防医学研究者でありウェルビーイング学会理事の石川善樹氏を迎え、SDGsからSWGsへと発展する背景や、地域に根ざす企業が果たす役割について対話を行いました。石川氏は、SWGsについて「人・社会・地球の調和を地域単位で実装していく考え方」であり、ローカルに根を張る企業と親和性が高いと説明しました。

これを受け、コマニー代表取締役社長執行役員の塚本健太は、創業以来大切にしてきた「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する」という理念を起点に、コマニーらしいウェルビーイング経営をさらに前進させるものとしてSWGs宣言を発表しました。

コマニーが掲げるSWGsは、「誰一人取り残さない」から一歩進み、「誰もが幸せになる経営モデル」を実装していく挑戦です。その実践の軸として、コマニーは「間づくり」を位置づけました。人と人、人と仕事、人と地域、人と地球——さまざまな関係性の“間”をより良く整えることで、調和ある未来を次世代へつないでいきます。

本宣言では、経営のあらゆる領域を横断してウェルビーイング経営を日々の実践として根付かせていくための7つの領域を掲げています。



石川善樹氏とのトークセッション



COMANY SWGs宣言への署名



役員幹部らでの記念撮影

次項がCOMANY SWGs宣言となります

【本件のお問合せ】

コマニー株式会社 広報課
TEL：0761-21-1201 FAX：0761-24-1901
担当：中出



<https://www.comany.co.jp>



<facebook.com/comany.co.jp>

COMANY SWGs (Sustainable Well-being Goals) 宣言

－ 間づくりで、人・社会・地球の調和をひらく －

コマニーは、2026年3月20日・国際幸福の日にあたり、ウェルビーイングを経営の中心に据えた「SWGs (Sustainable Well-being Goals) 宣言」を行います。

私たちは、「全従業員の物心両面の幸福^{しあわせ}を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する」という理念のもと、人道と友愛の精神を原点として、共存共栄の社会を広げていきます。

私たちが目指す SWGs は、「誰一人取り残さない」から一歩進んだ、「誰もが幸福^{しあわせ}になる経営モデル」を実装していく挑戦です。

すべての人が光り輝く人生を送ることができる豊かで持続可能な社会を将来世代へ手渡すこと。

そのために、私たちは事業と経営のすべてを貫く軸として「間づくり」を掲げます。

私たちは「間づくり」を通じて、「人」「社会」「地球」が調和するウェルビーイングな未来を次世代につないでいきます。

人のウェルビーイング：現役世代だけではなく、将来世代もふくめて、主観的にも客観的にも充実した状態

社会のウェルビーイング：地域固有の文化や経済が尊重され、活力があり、平和な状態

地球のウェルビーイング：環境保全・再生と自然との共生を基軸にした持続可能な状態

本宣言は、私たちコマニーが、事業・商品・品質・環境・ガバナンス・業績・従業員の幸福^{しあわせ}という経営のあらゆる領域を横断し、ウェルビーイング経営を日々の実践として根づかせていく、ここからの約束です。

1. 事業（すぐれた関係性を社会に実装する）

私たちは、間づくりを起点とした事業を展開し、世の中に新たな価値を創出します。潜在的な課題を発見し、問いから新たな視点を生み出し、これまで培ってきた技術と共創の力によって、すぐれた関係性を社会に実装していきます。私たちは、事業の創出と深化を通じて、人と人、人と仕事などあらゆる要素の関係性に、調和と美をもたらします。

2. 商品（社会課題を価値へ変える）

私たちは、商品・サービスを通じて、人と世の中に新たな価値を生み出します。社会課題や顧客ニーズを深く理解し、単なる経済性の追求にとどまらず、間づくりによってユーザーをはじめ関係するすべてのステークホルダーのウェルビーイングに資する商品・サービスを継続的に創出します。

3. 品質（お客様起点の品質）

私たちは、お客様の課題・目的・期待する価値を起点に、商品・サービス・業務プロセスを磨き続け、確かな品質を守ります。すべての工程が現地・現物・現実に向き合い、自工程のみならず全工程で共創し、良品100%を実現します。

4. 環境（流域から始めるネイチャーポジティブ）

私たちは、人・社会・地球が調和し循環する美しい社会を、「流域」という観点で創り出します。環境負荷の低減にとどまらず、自然に価値を還元する「ネイチャーポジティブ」な取り組みを推進します。

5. ガバナンス（ウェルビーイング経営を支えるしくみ）

私たちは、従業員一人一人が自分らしく生き活きと正しく、人と社会に貢献し続けるための基盤として、ガバナンスを位置づけます。人道と友愛の精神のもと、ウェルビーイング経営が日々の実践として根づくしくみを運用していきます。

6. 業績（貢献を継続するために、健全に稼ぐ）

私たちは、継続的に社会への貢献を拡大するために、健全な収益力と成長力を磨き続けます。業績を短期的な視点で捉えるのではなく、価値創造・人づくり・品質向上・環境へ投資するための原資と位置づけます。お客様の目的実現を起点に、経済的価値・社会的価値・人の幸福^{しあわせ}を同時に高め合う経営を実行します。

7. 従業員の幸福^{しあわせ}（働くことを、幸福^{しあわせ}と成長の源泉にする）

私たちは、一人一人が自分らしく輝き、誇りを持ち、自律的に考動し、共創できる状態を育み、全従業員の物心両面の幸福^{しあわせ}を追求することを、企業の最も重要な目的と位置づけます。成長と貢献のプロセスを通じて生きがいと働きがいを実感する「幸福度の高い生き方」を支えるしくみ・文化・風土を醸成します。

私たちコマニーは、人づくり・組織づくり・文化づくり・顧客づくり・商品づくり・ブランドづくりのすべてを理念と使命に一貫させ、間づくりで「Empower all Life –一人一人が光り輝く社会に貢献–」を実現します。

そして、このウェルビーイング経営モデルが一企業にとどまらず、多くの企業や社会へ広く応用されることを目指します。

私たちは宣言します。

人道と友愛の精神で、関わるすべての人が幸福^{しあわせ}を実感できるウェルビーイング経営を、SWGsの実践として深化させ、世界へ広げていくことを。

2026年3月20日

コマニー株式会社 代表取締役 社長執行役員

塚本 健太